

いつか私も

小学4年 杉野 愛梨

「き重なご意見ありがとうございました。」最近私は、ニュースを見る機会がふえた。特に日本で活やくしている国会議員、大学教授、ジャーナリストなど様々な人がゲスト出えんする報道番組がお気に入り。こわそうだなと思っていた議員さんがやさしい話し方をしたり、笑うと雰囲気が変わるとい面白い発見がある。また、ゲストが言い合いになった時は、キャスターが上手く間に入り、話を前に進める様子が面白いのだ。番組が始まると同時に、流れるテーマ曲に合わせてついつい口ずさんでしまうほど。

休校が始まり、コロナの情報が知りたいという理由から、父も母も熱心にテレビを見ていた。そのうち自然と私も一緒に見るようになった。テレビを見てみると、キャスターは、次はどのように番組を進めていくかを考えながら、ゲストの話を聞いているように見えた。とてもおどろいた。また、ゲストも自分の知しきから、色々な意見を堂々と話している。きっと、たくさんの勉強やじゅんびをしているのだろう。

「このような理由から、こう考えました。」私も授業や学級会などで意見を発表することがある。みんなの前で自分が思ったことを話す前は、とてもきんちょうもするし、はずかしくなる。顔が熱くなると、ますますきんちょうしてしまう。でも、無事に終わった後はすっきりとして気分が良いのだ。

人前で自分の意見を伝えるためには、考えをまとめ、説得力のある内容も必要。また、自信を持って話すことも大事だと思う。いつか自分の意見を持ち、相手の話もきちんと聞けるような、かっこいい大人になりたい。沢山の人の前に立ち、スピーチをしている未来の大人の私もいいかもしれない、そう思った。